

「事故発生状況報告書」の記入例

様式交第5

事故発生状況報告書 (被保険者用)

① 被保険者(乙)
氏名・電話番号を記入し押印してください。

② 該当を○で囲んでください
事故時の状況であてはまるものを○で囲んでください。

⑤ 該当を○で囲んでください
事故時の状況であてはまるものを○で囲んでください。

⑦ 事故発生の状況
事故当時の状況(周囲の状況を含め)や相手の方(代理人・損保会社等担当者を含む)との話し合いの内容などを詳細に記入してください。

⑨ 示談の状況
事故の相手の方との話し合いの経過で該当するところに○をしてください。

③ 第三者(甲)
事故の相手の方の氏名・電話番号を記入してください。

④ 速度
事故時のあなたと事故の相手の走行速度及び事故現場の道路の制限速度を記入してください。

⑥ 事故発生現場の見取図
事故現場の状況(信号・交通標識・横断歩道などの道路表示・道路幅等)、相手車とあなたの車の動き、関係位置等をできるだけ詳細に記入してください。表示には右側の凡例(記号)を使用してください。

⑧ 第三者(甲)の車以外の車について判明している場合は、御記入ください。
「第三者(甲)」欄に記入した方以外に事故に関係する車があれば記入してください。

⑩ 第三者(甲)の住所・氏名・勤務先
事故の相手の方の住所・氏名・勤務先(業務中の事故の場合)を記入してください。

① 被保険者 氏名	国保 太郎	② 該当を○で囲んでください	③ 第三者 氏名	山口 花子	
(乙) (電話)	0836-△△-△△△△	⑤ 該当を○で囲んでください	(甲) (電話)	083-000-0000	
④ 速度	甲車 20 Km/h(制限速度 60 km/h)	⑦ 事故発生の状況	乙車・その他	30 km/h(制限速度 60 km/h)	
⑤ 囲んでください	天気 晴・曇・雨・雪・霧	事故発生現場の見取図(概略:道路幅をmで御記入ください。) 	お酒 (甲) 飲んでいた(飲んでいない)	道路の状況	
	交通の状況		混雑 普通 閑散	(乙) 飲んでいた(飲んでいない)	直線・平坦・カーブ・坂
	信号機		信号	ある(○) ない(○)	歩道(両片)
	又は標識		駐停車禁止	ある(○) ない(○)	見通し
⑥ 事故発生現場の見取図	国道9号線 進行方向 ↑ 信号 000 一時停止 横断歩道 人間 自転車 オートバイ				
⑦ 事故発生の状況	⑦ 事故発生の状況(事故の原因、過失の有無などできるだけ詳しく御記入ください。) 交差点で、信号が青になったのを確認し、国道9号線を小郡方面に進むため左折し、左車線(第1車線)に進入したところ、前方からの右折車両が第1車線に進入してきたため衝突した。				
⑧ 第三者(甲)の車以外の車について判明している場合は、御記入ください。	⑧ 第三者(甲)の車以外の車について判明している場合は、御記入ください。				
自動車番号	運転者名	TEL			
保有者住所	氏名				
⑨ 示談の状況	⑨ 示談の状況 1. 成立している 2. 成立していない 3. 交渉中(成立した場合は、直ちに御連絡ください。) 該当番号を○で囲んでください。				
⑩ 第三者(甲)の住所	〇〇市〇〇1丁目2番34号	氏名	山口 花子	TEL 083-000-0000	
第三者(甲)の勤務先	TEL				